

理事長基本方針

2013年度スローガン

Step and Go!

～その一歩が未来の一歩へと繋がる!!～

2013年度理事長 佐藤 壮 一

【はじめに】

1990年代から続く「失われた20年」・・・、バブル崩壊から現在の世界同時不況に始まる経済危機、政権交代など、我が国日本の経済・政治を取り巻く環境は、日々目まぐるしいスピードで変化を遂げています。グローバル化した流れに我が国は対応出来ず、取り巻く環境は年々厳しさを増しているように感じます。また直面する少子高齢化・人口減少を始めとする急激な社会構造の変化、先行の見えない将来への不安、大規模な災害など生きていくためには厳しい環境下に置かれているのが現実です。

しかし、このような社会情勢を言い訳にしては何事も前に進みません。社会の変化や厳しい状況はいつの時代にも付いて廻るものです。このような混沌とした時代背景の中、今を生きる責任ある我々青年世代が、かつて戦後日本の復興を力強く成し遂げた先人たちのように、未来に想いを馳せ立ち向かい、一歩一歩果敢に取り組まなければなりません。そのためには単に「この時代をどう乗り越えるか」とその場凌ぎで考えるのではなく、しっかりとしたビジョンを掲げ、「どのように次代を切り開いていくのか」を胸に刻みながら前に進むことが重要だと考えます。そして「明るい豊かな社会」を築くためにも、私たちはこの地域社会におけるリーダーとして、更に地域を活性化させていかなければならないと考えます。

【地域のリーダーとして】

「明るい豊かな社会」の実現に向け立ち上がった43名の青年達により、豊岡青年会議所は1961年にこの地に産声を上げました。創立以来50年余り、愛する我がまちのためにその時代時代にあった青年会議所運動を展開し、絶えることなく情熱を捧げ続けてきました。先輩諸兄の弛まぬ努力により我々の運動は確実にこの地域に根付き、期待をされる存在になっています。JCは常に時代に先駆けた運動を展開してきました。また、単年度制で活動することによりいつも新たな化学反応を起こし、組織を活性化させ続けています。我々はこれまでに培われてきた歴史と伝統に誇りを持ち、自信を持って活動することが重要です。

先行き不透明な今だからこそ我々青年会議所は立ち上がらなければなりません。地域のリーダーとしての自覚を持ち、自らをJCというフィールドの中で鍛え上げ、仲間の英知を集結し、何事にもリスクを恐れず勇猛果敢にチャレンジし、情熱をもって突き進むことにより、この地域の飛躍的な発展や成長を成し遂げて行くことができると考えます。現実を目を背けるのではなく、自らが成長し、その蓄えた力を持って、一歩踏み出していくことで必ずや自分自身は大きく進化し、未来は変わっていくと確信します。

【まちの未来のために】

まちづくりには信頼し合う人と人との繋がりが重要です。地域社会を構成しているのは人であり、そこに住む人々がまちづくりに積極的に関わることで、自らの行動がまちの未来を変えられることに気づき、その結果として市民参画への意識が高まるのだと考えます。そのためには自分たちのまちは自分たちで創るという意識変革を促し、市民一人ひとりが自分たちの住むまちに誇りと愛着を持つことが大切です。それは自分達が考え、実行し、作り上げることから生まれると確信します。しっかりとしたビジョンを打ち出し、思いを伝播させ、具体的にアクションを起こすことが未来への一歩へと繋がるはず です。

【思いを繋げる】

近年、我がLOMだけに限らず会員数の減少が大きな問題であります。最重要課題である会員拡大に対し、今まで以上にメンバー全員が危機意識を持って取り組まねばなりません。新たな手法やネットワークを活用し、未来への夢を語り、思いを共感できる仲間を増やすことが重要です。また会員拡大活動は地域への思いや青年会議所の魅力を見つめ直す良い機会でもあります。同じ地域に住む一人でも多くの青年達

と活動を共にし、明るい豊かな社会を目指していくためにも、会員拡大をただ傍観するのではなく、自らのこととし、積極的に行動することが我々の使命なのです。

以上の思いを実現するためにも、本年度は以下の6委員会を設置し活動して参ります。

・総務委員会

要の委員会として各委員会と密に連携をとり、円滑かつ効率的なLOMの運営を行います。

・国際関係委員会

大韓民国全州青年会議所との姉妹交流を継承します。また、これまでの経験を踏まえ、地域の未来に繋がる国際交流を行います。

・広報戦略委員会

広報誌「絆」の充実を図ります。また、ホームページ、メディア等を活用し、我々のJC運動を発信すると共に、LOMの最重要課題である会員拡大活動をLOM一丸となって取り組めるように努めます。

・会員交流委員会

会員相互の親睦はもとより、OB諸兄との交流を推進します。また、上部組織・各種団体・各地青年会議所との交流の窓口となります。

・指導力開発委員会

LOMの将来を担う新会員の育成を行います。また、活動する姿を通してLOMメンバーの会員意識の高揚を図ります。

・まちの未来デザイン委員会

ソーシャルキャピタルの考え方を活用したまちづくりを行い、地域の発展に取り組みます。

加えて我々の運動を未来へ繋げていくためにも、会員拡大については全ての委員会で行います。

【最後に】

人は目の前に立ちほだかる壁を乗り越えることで達成感は得られます。しかし、大切なことはその壁をいかに臨み、どのように乗り越えるかというプロセスなのです。人生の中で自ら試練を創り、成長する機会などそうはありません。「修練」「奉仕」「友情」の三信条を掲げる青年会議所というフィールドはそれが無限に行える素晴らしい最高の舞台であると考えます。

「いつか誰かがやってくれる」と他人に依存するのではなく、このフィールドで培う経験からその「誰か」になれるように、LOMメンバー全員で共に学び協力し合おう。

豊岡JCという一つのチームとして、未来のまちや子どもたちのために何が出来るのか今一度真剣に考えてみよう。

そしてこの思いを地域に伝播させより大きなチームワークで、このまちに住む全ての人々が幸せになれるような素晴らしいまちを目指そう。

「その瞬間、思った時がその時」です。

さあ、Step and Go!